学校番号	313

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「国語表現」（東京書籍）						
副教材等	「特化型小論文チャレンジノート　看護・福祉・医療編」（第一学習社） 国語常識の演習と整理ができる　国語必携　パーフェクト演習〈三訂版〉(尚文出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業で課せられた小論文や発表の課題に対して、自ら考え、周囲と協働しながら考えを整理する習慣をつけてください。
・文型や基礎漢字を身に着けて「読む能力」を向上させ、周囲との協働においては「話す・聞く能力」を磨いてください。また自己の考えたことや感じたことを伝えるための「書く能力」を身につけてください。
・学習目標をたて、定期考査や小テストに計画的に取り組んでください。また、提出課題は期限を守り、評価基準を理解して取り組んでください。

2　学習の到達目標

将来、人のケアに従事する看護職をめざす生徒であるため、特に（２）の「思考の言語化」の育成を重視する。
【知識及び技能】
小論文の入試に対応できるよう、語彙力や漢字力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
自己の主張・意見を正しく相手に伝える書き方や言葉遣いを身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
将来、人のケアに従事する看護職をめざす生徒向けに開講している授業として、ことばを通して他者（患者）や社会（医療業界）に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	看護・医療を中心とした現代社会問題についての知識を学び、原稿用紙を正しく使って、課題に対して自己の主張・意見を明確に表現しようとしている。	「書くこと」「読むこと」において原稿用紙を正しく使い、小論文の課題を「自分事」として捉えて具体的なエピソードを用いて表現できている。「話すこと／聞くこと」において、他者との関わりにおける伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりしようとしている。	言葉を通して他者や社会に関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。また言語感覚を磨き、言語活動で効果的に活かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	原稿用紙の使い方を学び、小論文を書く。 ［教材］ 『国語表現』 「わかりやすく説明しよう」 「論理的な文章を書こう」	a：原稿用紙の正しい使い方を理解している。 b[書]：「書くこと」において、原稿用紙を正しく使い、自己の意見を整理して、表現したいことを明確にしている。 c：文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	小論文の課題文型を読み込む基礎となる文型、漢字を学ぶ。 ［教材］ 『看護医療系の国語常識』 「漢字書き取り、読み取り、四字熟語」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成を的確に捉えている。 c：文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	自己理解を深め、自己PR、志望動機を書く。 ［教材］ 『国語表現』 「自分を表現しよう」	a： 自己分析をまとめ、各課題によって適切な表現を使い分けしている。 b[読]：「書くこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成を的確に捉えている。 c：文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート ・観察
二学期	看護・医療・福祉分野の問題を学び、自分事として考える。 ［教材］ 『特化型小論文チャレンジノート看護・福祉・医療編』 「看護・医療系重要トピック確認」	a：現代社会問題について自己の意見を考えている。 b[書]：「書くこと」において、原稿用紙を正しく使い、自己の意見を整理して、表現したいことを明確にしている。 c：文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	看護・医療・福祉分野の問題をまとめ、自己の意見を発表する。 ［教材］ 『特化型小論文チャレンジノート看護・福祉・医療編』 「看護・医療系重要トピック確認」、新聞記事	a：現代社会問題について自己の意見を考えている。 b[書]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成を的確にまとめている。 c：文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・定期考査 ・スライド作成	・定期考査 ・スライド作成	・スライド作成 ・観察
三学期	諸分野・諸テーマに沿って小論文を書く。 ［教材］ 『国語表現』 「論理的な文章を書こう」 『特化型小論文チャレンジノート看護・福祉・医療編』 「小論文を書いてみよう！」	a：テーマに沿って自己の意見を考えている。 b[書]：「書くこと」において、原稿用紙を正しく使い、自己の意見を整理して、表現したいことを明確にしている。 c：文章を推敲する学習を通して、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・ワークシート ・観察
	表現による伝わり方の違いや、立場による意見の違いを考える	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を他者と意見交換を	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート

	［教材］ 『国語表現』 「話し合う力をつけよう」	し、さまざまな視点の意見を考えようとしている。 b[話／聞]:他者との関わりにおける伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりしようとしている。 c:言葉や表現を工夫して、人との関わり方について深く考えている。			・観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　２５　）時間